

マラウイ通信

渡邊拓人 17-2
行政サービス
ドーワ県立病院

【マラウイの犬】 犬という動物は、世界的にも人間の生活と密接に関係している動物の一つではないでしょうか。盲導犬、警察犬、災害救助犬、様々な役割を持つ犬でもあり、家庭のペットとしても私達に癒しを与えてくれます。さてマラウイではと言うと、日本での犬の扱いとは大きく異なるようです。まず、日本の様に名前を持った犬は少なく、ほとんどが放し飼いの状態です。痩せ細っている犬も多く、大半の犬が怪我をしています。また、人間が犬を家族の様に可愛がるといった事もなく、犬に対する扱いが少し酷いように思います。近寄って来る犬には石を投げつけたり、威嚇して追い払い寄せ付けようとしません。犬も人間を恐れており、好んで近寄って来ることは少ないようです。常に尻尾丸め、人間と距離を保ちながら生活をしています。その為、もし人間が触ろうとすると、すぐに噛みついてくるので大変危険です。そんな中、私達が気を付けなければならないのが狂犬病です。犬やその他の動物に噛まれる事で感染し、発症すると致死率ほぼ100%という大変恐ろしい病気。日本においては、1950年代を最後に狂犬病の国内感染は報告されていませんが、世界では毎年5千人以上が死亡しているという現実を見ると、日頃から注意を怠る事ができません。私達もマラウイ派遣前に何度も狂犬病ワクチンを打ちました。強いワクチンなので打つ度に体調を崩していたのを思い出します。しかし、どれだけの備えをしても十分とは決して言えません。油断は禁物です。本心としては犬が好きなので近寄りたいたのですが、触れられないのが残念です。なので、外国人や他の隊員が番犬として飼っている犬（病気の疑いが無い）と会った時は、よく一緒にじゃれ合って楽しんでます。(笑)



この1袋の
量で150円
くらいです

【マラウイ米】 マラウイでは主食でシマを食べたり、またサツマイモ・カボチャ・メイズなど、旬の野菜を主に食します。日本の方に「マラウイに米はあるのか」とよく質問されるのですが、幸いにも米はあります。他の主食に比べて多少高価な為、マラウイ人が毎日食べる事はありませんが、ローカル市場でも売っているのもので簡単に購入することが出来ます。特徴としては日本のお米よりパラパラしており、若干細長いです。タイ米と日本米の中間の様な印象を受けます。実はこのマラウイ米、他のアフリカ諸国からは、おいしいと評判のお米。日本人にとっても相性の良いお米なのです。私も美味しく食べておりますが、炊飯器がないのこの国では、日本の家庭の様に簡単にご飯を炊いたり、保温したりは当然出来ません。しかし、炊きたての白ご飯とふりかけがあれば至福の贅沢。日本人には、やはり白米ですね。

【後記】 マラウイで生活していると、料理も工夫する事により日本の物を再現できるようになります。例えば、ラーメン麺を作るにはパスタ麺を重曹で茹でたり、パン粉はパンから削り、サラダドレッシングは全て手作り、カレーのルーもスパイスから作った事もあります。どこに居ても食欲だけは止める事ができないので料理欲も落ちません。そして、もうすぐリアル日本食が食べられるのが楽しみでなりません。

【選挙】 まさに今日（5月21日）はマラウイ大統領選挙の投票日です。投票所は日本同様に小学校等を使用しますので、平日である今日は、全ての学校が休みとなります。投票できる期間は、1日（朝6時～夜6時）だけです。仕事をしている人は休暇を取り投票を行います。危険が伴う可能性があるため私達が投票所に近づく事は出来ませんが、投票を終えた人に話を聞いたところ、特に何も異常事態は起きてない様で一安心しました。投票結果が公表されるには1週間ほど時間を要するそうなので、結果公表までは警戒が必要です。私達は現在約一か月の都市間移動禁止中です。僻地隊員にとっては食料等の調達が出来なくなるので、生活としては困難な期間となってしまいます。